

# ～株式会社クボタと地元農家による農地再生～

## 栃木県真岡市

取組主体： 株式会社クボタ，地元農業者

取組開始時期： 平成24年11月

解消面積： 2.1ha(平成25年2月時点)

導入作物： ソバ

### 1. 取組のきっかけ・経緯

真岡市八木岡地区においては、農地の荒廃が地区の問題となっていた。農業委員会では、地権者に対し農地再生の協力を呼びかける中、株式会社クボタによる社会貢献活動「クボタe-project」での農地再生を行うことを決定した。これを契機として、耕作放棄地解消の実績がある真岡市鷲巣在住の地元農業者(以下、「N氏」)とともに解消活動を開始した。

### 2. 取組内容

真岡鉄道の沿線に2.1haの耕作放棄地が広がっていたが、特に荒廃していたのは、数十年来のシノ竹が繁茂していた47aの土地であった。太く成長したシノ竹は3～5mほどの高さがあり、「クボタe-project」によりトラクター牽引式の草刈り機で粉碎処理された。その後、N氏に作業が引き継がれ、地中深くに成長した根の除去や、周辺に広がる耕作放棄地と合わせて約1.6haについて再生作業を行い、現在は、ソバを作付けしている。

### 3. 今後の課題・予定など

再生した耕作放棄地には、既存のソバ畑が隣接しており、これらを含めた約3haの一団のソバ畑が誕生した。真岡鉄道の沿線という立地から、新たな観光資源としても期待されている。

また、N氏は、農道の整備や鉄道沿線への彼岸花の植付け等を予定している。また、地元のソバ打ち愛好会と連携して敬老会等でソバを配布しており、今後、地域活性化や地産地消にも取り組むこととしている。

### 4. 活用した補助事業

- ・ (国) 耕作放棄地再生利用緊急対策交付金  
(補助内容:再生作業(草刈り、伐採・抜根、耕起整地、土壌改良))
- ・ (市) 市単耕作放棄地解消推進事業 (補助内容:再生作業(草刈り、抜根、耕起、整地、))



再生前



再生後